

主題：パウロの書簡における真理の極めて重要な項目

メッセージ 3

キリストの内なる、霊的な新創造における
命としてのキリストの経験の絵として、
神の力と特徴が彼の外側の、物質の被造物において現れる

聖書：創 1:1-3, 26. コロサイ 1:15-18. ローマ 1:20. 詩 19:1-3.
使徒 14:15-17. 17:23-31

- I. 創世記第 1 章 1 節は神の当初の創造を語っています。ここの「創造された」という言葉は、無から有を存在させることを意味します：
- A. 神は彼の創造において、三つの極めて重要で、等しく重要な項目を造りました。それは天、地、人の霊です。天は地のためであり、地は人のためであり、人は神によって霊のあるものに創造されました。それは人が神と接触し、神を受け入れ、神を礼拝し、神を生き、神のために神の目的を成就し、神と一になるためです——ゼカリヤ 12:1. 創 2:9. ヨハネ 4:23-24。
 - B. 神の新約エコノミーにおいて、わたしたちであるものすべて（ローマ 2:29. 8:5-6, 9）、持っているものすべて（ローマ 8:10, 16）、わたしたちが神に対して行なうことすべては（1:9, 7:6, 8:4, 13. 12:11）、わたしたちの再生された霊の中になければなりません。それは、その霊ご自身であり、わたしたちの霊に結合されています（8:16. I コリント 6:17）。これは、神の有機的な救いのかぎであり、わたしたちをキリスト化し、彼の栄光が現わされるために、わたしたちを彼と同じにします（ヨハネ 17:1. 啓 21:10-11）。
 - C. 「万物は、天にあるものも地にあるものも、.....すべて御子の中で創造されたからです。万物は彼を通して、彼のために創造されたのです 万物は彼にあってまとまっています」——コロサイ 1:16-17 :
 1. 「御子の中で」は、キリストのパーソンの力の中を意味します。全被造物は、キリストの内面的な力の特徴を帯びています。「彼を通して」は、キリストが主動的な手段であり、それを通して、万物の創造が順次、完成されていったことを示します。「彼のために」は、キリストが全被造物の最後であることを示しています。全被造物は彼の所有のために、彼のために創造されました。
 2. 万物はキリストにあってまとまっており、共に結合しています。キ

リストは、車輪のスポークが、車軸を中心にして共に支えられているような、保持する中心です——17節。

D. 神としてキリストは、創造主です。しかしながら、人として、彼は創造された血と肉にあずかっている（ヘブル 2:14 前半）、被造物の一部分です。キリストは、全被造物の中で最初に生まれた方であり、死人の中から最初に生まれた方であるので、万物のうちで第一位とされます（コロサイ 1:15-18）。

II. 創造された宇宙は、神の力と特徴とを現し、キリストを語り出します。キリストは、神の具体化であり、すべての諸国民の願いです（詩 19:1-3. ローマ 1:20. 使徒 14:15-17. 17:23-31. ハガイ 2:7）。すべてを含むキリストは、宇宙におけるすべての積極的な事物の実体です（コロサイ 2:16-17. 詩歌 374 番）：

A. 「神の見えない永遠の力と神性の特徴は、世界が創造されて以来、明らかに見られており、造られた物によって認められているので、彼らには弁解の余地がありません」——ローマ 1:20：

1. 宇宙は、神の栄光を現し、宣言します——詩 19:1-3. 参照、出 28:2. ヘブル 1:3. II コリント 4:4. I コリント 10:31. イザヤ 43:7. ローマ 9:23。
2. 宇宙におけるあふれるばかりの光は、光が神聖な特徴、すなわち神聖な性質の神聖な属性であることを示しています——ヤコブ 1:17. 参照、I ヨハネ 1:5. ヨハネ 8:12. 1:1-4. 詩 119:105, 130. マタイ 5:14-16. I ペテロ 2:9. エペソ 5:8-9. コロサイ 1:12-13. ルカ 11:34-36. イザヤ 2:5. 49:6. 使徒 13:47. 26:18。
3. 宇宙の偉大さは、神の偉大さを現しています——テトス 2:13. ミカ 5:4. イザヤ 33:21-22. 詩 104:1-2. ヘブル 1:3. II ペテロ 1:16-18. ピリピ 1:20. 詩歌 12 番。
4. 星の配列と動きと、四季の区別を伴う、宇宙の不思議は、神がどれほどすばらしいかを現しています。キリストは神の具体化として、宇宙全体の不思議です。ですから、彼と彼が何であるかのすべての項目は、不思議であり、無限で、奥義的です——イザヤ 9:6. 出 16:15. I テモテ 3:16. コロサイ 2:2. エペソ 3:4. 5:32。
5. 朝と夜のような宇宙の美しさ、また花、草、木、山、川、絵のように美しい景色と、すべての喜ばしく、感動させる景色は、神の美しさの現れです——詩 27:4. 48:2. 50:1-2. イザヤ 60:7, 9, 19, 21。
6. 神の案配と、人に対する宇宙の準備と、人のあらゆる必要のための神の備えは、人々に対する神の慈愛を示しています——使徒

14:15-17. 17:23-31。

- B. 宇宙とその中の無数の万物と人は、キリストを描写する目的のために創造されたので、彼はご自身を彼の弟子たちに啓示するとき、どのような環境の中でも物や人物を容易に見いだして、ご自身の例証として説明することができました——コロサイ 1:15-17. ルカ 1:78-79. ヨハネ 1:1-3. 10:9-11. 12:24. マタイ 12:41-42. 6:28-29. マラキ 4:2。
- C. 新約において、キリストは実際の霊であり、彼であるすべての追従できない豊富をわたしたちにとって実際とし、わたしたちを神聖な実際としての彼ご自身へと導きます——ヨハネ 14:6 前半. I ヨハネ 5:6. ヨハネ 14:17. 16:13。
- D. わたしたちは日ごとに、わたしたちのすべての必要の実際であるキリストを享受する必要があります。彼はわたしたちの息（ヨハネ 20:22）、わたしたちの飲み物（4:10, 14. 7:37-39 前半）、わたしたちの食物（6:35, 57）、わたしたちの光（1:4. 8:12）、わたしたちの衣服（ガラテヤ 3:27. ローマ 13:14）、わたしたちの住まい（詩 90:1. 91:1. ヨハネ 15:5, 7 前半）、わたしたちの喜び、わたしたちの享受です（創 2:8-9. 詩 36:8-9. 43:4. 100:1-5. ピリピ 4:4）。
- E. すべての予表の実際の要素はその霊の中にあります。その霊は主の言葉を通して、このすべての豊富をわたしたちの中へと注入し分与します——ピリピ 1:19. ヨハネ 6:63. コロサイ 3:16. エペソ 6:17-18. 啓 2:7。
- F. わたしたちの救い主イエスは、聖なる方、永遠の神、エホバ、天地の創造主であり、地の輪のはるか上に座しています（イザヤ 40:22, 25-26, 28 前半）。イエスは聖なる方として、無限であり、計り知れず、無比の、高い方です（12-14 節, 17-18 節, 28 節後半, 22 節前半）：
1. 彼は、わたしたちの創造主として、弱ったり疲れたりしません。彼は弱った者に力を与え、活力のない者には強さを増し加えられます。
 2. わたしたちは、永遠の神としての彼を待ち望むことによって、新しくされ強められて、わしのように翼をもって舞い上がり、また天に舞い上がるまでになります——イザヤ 40:28-31. 参照、イザヤ 40:31 のフットノート 1。
- G. 神がヨブに現れた（ヨブ 38:1-3）目的は、ヨブに、彼が無であり、神が無限で、計り知れず、追従できないことを見せることでした。神はヨブに現れて、神聖な方法で、神が創造された宇宙と動物（38:4-38）を含む、神の創造に関して明らかにしました（ヨブ 38:39-39:30）。

1. 神はヨブに神の創造について見せ、また語ることによって、ヨブに現れました。それはヨブをへりくだらせ、静かにするためでした (40:3-5)。これが暗示しているのは、ヨブを助けて、ヨブが何者でもなく、何も知らないということを彼に認識させることを、神が願ったということです。それは、ヨブが空にされて、さらに神を追い求め、ヨブの人生において欠けていたのが神ご自身であったことを彼が認識するためでした—— 42:5-6。
2. ヨブ記の終わりで、神は入って来てご自身をヨブに啓示し、神ご自身が、ヨブが追い求め、得て、表現すべきものであったことを示されました。最終的に、ヨブは彼の個人的な経験において、神を見ることによって神を得ました—— 42:5-6。
3. 新約の意味において、神を見ることは、神を得ることと等しいです。わたしたちは神を見て、神を知り、神を愛すれば愛するほど、ますます自分自身を忌み嫌い、否むようになります—— II コリント 3:18. マタイ 16:24. ルカ 9:23. 14:26.

III. その霊、御言葉、光は、第一日における復興において、また彼の定められた御旨の達成のためのさらなる創造において、命を生み出すために神が用いた手段です。その霊、御言葉、光は、命のすべてです—— 創 1:1-5. ローマ 8:2. ピリピ 2:16. ヨハネ 8:12 後半 :

- A. 旧創造の歴史は、新創造におけるわたしたちの命の経験の途を予表しています。外側の、物質の世界に関する、さらに深遠で、内在的な意義は、内なる、霊的な世界の実際の反映です。実際、神は命を与える霊としてのかたちが変わったキリスト (造り変えられたキリスト) と共に、霊的な世界を建造しておられます—— I コリント 15:45 後半。
- B. その霊であるキリストは、神の実際です—— ローマ 8:9-10. II コリント 3:17. ヨハネ 16:13-15 :
 1. 命の霊である神の霊 (ローマ 8:2) は神の定められた御旨のために、命を、特に人を生み出すために来て、死の水を覆い抱きました (創 1:2. 2:7. 1:26)。
 2. 霊的な経験において、その霊が来ることは、命を生み出すための第一の条件です—— 申 32:11. ルカ 15:8-10. ヨハネ 6:63 前半. 16:8-11.
- C. キリストは御言であり、神の語りかけです—— ヨハネ 1:1; ヘブル 1:2 :
 1. 霊が覆い抱いた後、神の御言葉が来て光をもたらしました —— 創 1:3. II コリント 4:6. 参照、詩 119:105, 130.
 2. 霊的な経験において、御言葉が来ることは命を生み出すための第二

の条件です——ヨハネ 5:24. 6:63 後半。

3. 「信仰によって、わたしたちは、宇宙が神の言葉によって組み立てられており、こうして、見えるものは現れている物から出て来たのではないことを理解します」——ヘブル 11:3。
 4. 神は御子の中で語り、御子は万物を維持し担っておられます。それは彼の即時的な言葉によって、すなわち力ある言葉によってです (1:1-3)。主が語る時、すべてのものは秩序正しくなります。
- D. キリストは光であり、神の輝きです (創 1:3-5;ヨハネ 1:1, 4-5. 8:12 前半. 9:5)。霊的な経験において、光が来ることは命を生み出すための第三の条件です (マタイ 4:13-16. ヨハネ 1:1-13) :
1. パウロは、自分がキリストに回心したことを描写したとき、創世記第 1 章 3 節を指してこのように言っています、「『暗やみから光が照りいでよ』と言われた神は、わたしたちの心の中を照らして、イエス・キリストの御顔にある神の栄光の知識を、輝かせてくださった」——Ⅱコリント 4:6。
 2. 宇宙における神の輝きは、旧創造を生み出します。今や、使徒たちの心の中の彼の輝きは、彼らを新創造とさせます。彼らがキリストのために行なったことと、彼らが信者たちに対して何であったかは、神の輝きの結果でした。神の輝きは、新契約の奉仕者と彼らの務めを生み出します——参照、イザヤ 60:1, 5 前半. Ⅱコリント 3:7-8, 15-18。

IV. 光体は、第四日に高等な命を生み出すために現れました——創 1:14-19 :

- A. 全聖書の啓示によれば、光は命のためです。光と命は常に同行します——詩 36:9. マタイ 4:16. ヨハネ 1:4. 8:12. I ヨハネ 1:1-7。
- B. 命は光に依存しています。光が高等であればあるほど、命はますます高等になります :
 1. 第一日の不確定な光は (創 1:3)、最も低い命を生み出すのに十分でした。第四日の光体からのさらに確実にさらに確定的な光 (太陽、月、星 ——16 節. 詩 136:7-9) は、人の命を含む、さらに高等な命を生み出すのに必要でした。
 2. このことが表徴しているのは、わたしたちの霊的な再誕生のためには、「第一日」の光で十分であっても、神聖な命において成長して円熟へと至るためには、さらに大きくさらに強い光が、すなわち「第四日」の光が必要であるということです。
 3. 光体はしるし、季節、日、年のためでした (創 1:14)。それらはすべてキリストの影です (コロサイ 2:16-17)。さらに、光が輝くとき、

光は支配し、わたしたちに適切な導きと識別力を与えます——創 1:14, 16, 18. エペソ 5:8-13。

- C. 太陽は（詩 136:8）、キリストを表徴します（マラキ 4:2. ルカ 1:78-79. マタイ 4:16. エペソ 5:14）。勝利を得た聖徒たちも、主イエスによって太陽にたとえられました（マタイ 13:43）。
- D. 月（詩 136:9）は、召会、キリストの妻の型と考えることができます（参照、創 37:9. 雅 6:10）。月はそれ自身に何の光もありませんが、太陽の光を反映することによって夜に輝きます。同じように、召会はキリストの神聖な光を反映することによって、召会時代の暗い夜に輝きます（Ⅱコリント 3:18. 参照、ピリピ 2:15-16 前半）。
- E. 星はまずキリストを表徴し、次に勝利者たちを表徴します。月が欠けるとき、星からの光が特に必要とされます。同じように、召会の墮落の時、特に、勝利を得た聖徒たちが天の星として輝くことが必要とされます——民 24:17. Ⅱペテロ 1:19. 啓 1:20. 22:16. ダニエル 12:3.
- F. 神聖な光の輝きは、最終的に、神のかたちとすがたにおいて、神を表現することができる命を生み出し、神のために統治権を行使する命を生み出します——創 1:26：
 - 1. 神の意図は、人が神のかたちにおいて神を表現し、神の統治権をもって神を代行することであり、それは、最初の人（Ⅰコリント 15:45 前半）、古い人（ローマ 6:6）であるアダムにおいてではなく、第二の人（Ⅰコリント 15:47 後半）、新しい人（エペソ 2:15）であるキリストにおいて完成されます。この新しい人は、かしらとしてのキリストご自身と、彼のからだとしての召会から成っています（1:22-23. Ⅰコリント 12:12. コロサイ 3:10-11）。
 - 2. それは勝利を得た信者たちにおいて完全に完成されます。彼らはキリストを生きて彼を団体的に表現し（ピリピ 1:19-26）、諸国民に対して権威を持ち、千年期にキリストと共同の王として支配します（啓 2:26-27. 20:4, 6）。
 - 3. それは究極的に新エルサレムにおいて完成され、神のかたちを表現し、彼の栄光を持ち、彼の外観を帯び（4:3 前半. 21:11, 18 前半）、また神の神聖な権威を行使し、全宇宙に対して神の統治権を維持して永遠に至ります（24 節. 22:5）。